

株式会社 OTO と株式会社ピクシス・テクノロジーズが業務提携

安全運転管理 DX に向け、遠隔点呼・運行管理・ながら運転防止技術を活用した新たなソリューションの共同検討を開始

株式会社 OTO(代表取締役 河村雅人)と株式会社ピクシス・テクノロジーズ(代表取締役社長 西野彰一)は、安全運転管理業務の高度化を目的として、両社が保有する技術・サービスを活用した新たなソリューションの共同検討を開始することをお知らせします。

本取り組みでは、OTO の遠隔点呼サービスと、ピクシス・テクノロジーズの運行管理技術、位置情報技術、ながら運転防止技術などを活用し、データ連携や機能連携の実現可能性について共同で検討を進めます。なお、本発表時点ではシステム間のデータ連携や共同サービスの提供は開始しておらず、今後の検討結果を踏まえて判断してまいります。

■ 提携の背景



近年、道路交通法改正によるアルコールチェック義務化や、安全運転管理者制度の強化などにより、企業における安全運転管理は、単なる法令遵守だけでなく、運行状況・車両状態・ドライバーの安全行動までを一元的に管理することが求められています。

株式会社 OTO は、24 時間 365 日対応の遠隔点呼サービス「No-alco」を提供し、多くの企業の法令対応と運行管理業務の効率化を支援しています。

一方、株式会社ピクシス・テクノロジーズは、GPS の位置情報や IoT 技術を活用した交通系ソリューションに加え、2019 年 12 月より「ながら運転防止システム」の提供を開始し、安全運転支援技術の開発を進めてまいりました。また、同システムに関する特許(特許第 6884175 号、2021 年 5 月 13 日登録)を取得しており、運転中のスマートフォン操作抑止技術を活用した安全運転支援に取り組んでいます。

今回、両社はそれぞれの技術・サービスを活かし、安全運転管理業務のさらなる高度化に向けたソリューションの実現可能性について共同検討を開始します。

■ 現在検討している共同開発テーマ

両社では、以下のテーマについて共同で検討を開始しています。

- ・ 遠隔点呼システムと運行管理システムとのデータ連携仕様の検討
- ・ アルコールチェック結果と運行情報の連携方式の検討
- ・ エンジン ON/OFF 情報との連携機能の検討
- ・ GPS の位置情報を活用した車両運行管理機能の検討
- ・ ながら運転防止技術との連携方法の検討
- ・ 管理者向けダッシュボードの設計・表示方法の検討
- ・ 安全運転分析サービスの企画・仕様の検討
- ・ 共同営業・共同マーケティング施策の検討

※上記は現在検討中の内容であり、提供時期や機能について決定したものではありません。

■ 今後について

両社では、今後の共同検討を通じて、

- 遠隔点呼
- アルコールチェック
- 車両位置情報
- エンジン稼働情報
- 運行実績
- ながら運転防止
- 安全運転分析

などの情報を活用した安全運転管理ソリューションの実現可能性を検討してまいります。
将来的には、ドライブレコーダーや AI 等との連携についても検討対象としていますが、現時点で提供時期や実装内容は決定しておりません。

■ 株式会社 OTO 代表取締役 河村 雅人 コメント

「No-alco をご利用いただく企業様からは、『遠隔点呼だけでなく運行管理までまとめて管理したい』というご要望を数多くいただいております。ピクシス・テクノロジーズ様との提携を通じて、現場の管理者負担をさらに軽減し、安全運転管理の新しいスタンダードを両社で実現していきたいと考えています。」

■ 株式会社ピクシス・テクノロジーズ 代表取締役社長 西野 彰一 コメント

「当社は GPS・IoT・ながら運転防止技術など、安全運転支援に関する技術開発を進めてまいりました。今回の共同検討では、OTO 様の遠隔点呼サービスとの連携、双方の持つ可能性を検証し、より実用性の高い安全運転管理ソリューションの実現可能性について共同で進めてまいります。」

以上